

Nvuzen

No.818 広報入善

9

Sep. 2025

出た！
20キロ超え！

特集

にゅうのうせい

入農生の

「NEW農パワー!!!」

今月の主な内容

- 22 ことして戦後80年
- 23 扇状地マラソンINにゅうぜん
- 24 親子フェスタ、9月の婚活サークル

町の最新情報は
町公式SNSで



【今月の表紙】 有限会社グリーン森下で8月2日、3日の両日行われた「NEW農ステイ」に参加した2人が、入善ジャンボ西瓜を計量機に乗せ、その重さに驚く



次世代育むNEW農ステイ

農業が基幹産業で、コメや大豆、入善ジャンボ西瓜など、高品質な農作物が自慢の入善町。一方、農家の減少や将来の担い手確保など、課題にも直面しています。そこで今月は、町農業活性化のカギである入善高校農業科・通称「入農」を特集。ここでは、未来の町農業の担い手育成、人材確保をめざす新事業「NEW農ステイ」事業を紹介します。

未来の農業者を育成

青木の有限会社グリーン森下で8月2・3日の両日、農家ホームステイ事業「NEW農ステイ」が初めて行われ、入善高校農業科の1年生2人が農家の生活を体験しました。同事業は、今年度町が新たに企画。農家へのホームステイを通じて、高校生の農業への興味や理解を深めるとともに、将来的な就農のきっかけとするために、町内5農家の協力を得て、複数回開催します。

ジャンボスイカの出荷

初回の今回は、小森義希さんと辻澤光之助さんが志願して参加しました。

初日は、出荷前のジャンボスイカへの紹介カードの取り付けや、売価設定のための重量測定、重量札の取り付け作業を体験。出荷準備を終えた後は、炎天下の畑で栽培資材の回収をしたり、翌日使

うジャンボスイカの出荷用ネットを準備したりしました。

ジャンボスイカの収穫

2日目は、早朝5時からジャンボスイカを収穫。森下和紀社長の運転する作業車に乗って畑を回り、重さ約15キロから20キロ前後に育ったスイカ約180玉を台車に積み込みました。作業所に運んだ後は、表面の拭き上げやシール貼り、ネットかけや重量測定を行い、出荷に備えました。最盛期の作業を体験した二人は、疲れながらも充実した表情で実習を終えました。



1



2



3



4



5



6



7



入農生 小森 義希 さん(1年)

ジャンボスイカは思ったよりも重く、作業中は腰が痛くなって大変でした。森下さんの、「お客さんに喜んでもらえることがやりがい」というお話が印象的。実習を通して、将来は農業に携わりたいという思いを新たにしました。



入農生 辻澤 光之助 さん(1年)

早朝からの力仕事で、農業の大変さを実感しました。そんな中、笑顔で働いている皆さんの姿が魅力的で、将来の仕事選びでは農業も選択肢に入れてみようと思います。この経験を2年からの課題研究にも生かしたいですね。



有限会社グリーン森下 社長 森下 和紀 さん

2人とも一生懸命に働いてくれて助かりました。この経験を生かして、地元の誇りである入善ジャンボ西瓜のことを誰かに紹介できる人になってほしいです。また、これをきっかけに、いつか農業に携わってくれたらうれしいですね。



入農生 稲村 朝妃^{あさひ} さん(3年)

昨年よりも形は丸っこくなってしまいました
が、糖度は十分で、通常のジャンボ西瓜と
同等のおいしさに仕上がりました。後輩たち
には、昨年とことしの結果を生かして、味と形を両
立した角形スイカを実現してほしいですね。



入農生 吉田 匡志^{まさむね} さん(2年)
島先 伶奈^{れいな} さん(2年)

暑さ対策のおかげか、糖度が出て良かった
一方、シャリシャリ感は少し弱く感じました。
来年は上級生として先頭に立って研究する立場。
枠の大きさや枠入れの時期を工夫して、味も形
もさらに良い角形スイカを目指したいです。



入善高校農業科 教諭 谷本 駿^{しゅん} さん(29歳)

天候不順に苦しみながらも、生徒たちのがん
ばりや、農事組合法人ウワダさんのご協力の
おかげで無事収穫できました。生徒たちには
今後も研究を続けてもらい、いずれは販売できる
角形スイカができることを期待しています。



- 2 5月2日、生産者の指導のもと、苗を定植
- 3 昨年の、型枠の中が高温になり過ぎた失敗を経て、穴を開けて通気を良くしたほか、白く塗って熱の吸収を抑えた
- 4 スイカに型枠の重さも加わり、二人がかりでなんとか収穫
- 5 通常の方法で栽培したジャンボスイカは、入善ふるさと七夕まつりの会場でふるまった【左から濱瀬さん、稲村さん、長谷川陽菜さん(3年)、能島楓さん(3年)】
- 6 角形スイカの果汁をしぼって糖度を測定
- 7 角形スイカを試食。通常のスイカと遜色のない出来栄

1年目は、型枠が西瓜の成長に耐えきれず変形し、きれいに取れ外せませんでした。
2年目は、型枠の素材を強化し、分解型に改良。形は四角くなったものの、枠内が高温になりすぎたことが原因で、甘くなりませんでした。
3年目の今回は、型枠に穴を開けて通気性を良くしたり、白く塗装したりと、温度を下げる工夫をプラス。その結果、糖度は11・8度と、通常の西瓜に近い、おいしい西瓜に。一方、天候不順などが原因で、形は2年目よりも角ばらず、課題も残りました。



【特集】入農生の「NEW農パワー!!」 角形ジャンボで知名度UP

130年近い伝統を持ち、夏の贈り物として愛される「入善ジャンボ西瓜^{すいか}」。その一方で、栽培する労力の大きさや農家の高齢化による生産者減少などが不安要素に挙げられます。
ここでは、その解決のために入農生が取り組む、「NEW農チャレンジ事業」を紹介します。

これまでになく綺麗な角形で、おいしく食べられるジャンボスイカを作り、知名度を上げることが角形栽培の狙いです。

角形栽培への挑戦

町は令和元年度、町ジャンボ西瓜生産組合とみな穂農協などと協力し、同事業を立ち上げ、農家の考える西瓜栽培の改善案を高校生が研究し、省力化を目指しました。
高校ではこれまで、通常栽培に加え、肥料を削減して利益率の向上を図る栽培や、連作障害の軽減を図る接ぎ木栽培の研究などに挑戦。併せて、SNSなどを活用し、ジャンボスイカのPRを図ってきました。その一環で令和5年度から始めたのが、角形栽培でした。

NEW農チャレンジの歴史

入善高校上田農場で8月4日、同校の2〜3年生7人が「NEW農チャレンジ事業」の一環で研究栽培に取り組む、角形の入善ジャンボ西瓜の収穫が行われました。挑戦3年目にして、甘みがあり、おいしく食べられる角形スイカの栽培に成功した生徒たちは、喜びの声をあげました。

角形ジャンボスイカ甘く



町農業の可能性、拡大中

入農生は、2年生時から、グループを作って課題研究を行います。
入善ジャンボ西瓜、チューリップ、コメ、野菜と、その題材は毎年多岐にわたります。
栽培における工夫や知名度アップの方法、作物の新しい活用法などを、生徒たちの若い感性で考えることで、町農業の可能性が広がっています。
ここでは、そのうちの2つの研究グループを紹介します。



1 田植え後の水田前で「右から杉澤柊湧さん、濱田来祈さん、廣木春斗さん」

2 昨年12月、お米甲子園での受賞を笹島町長に報告。令和7年度のさらなる飛躍を誓う

3 あいさい広場の店頭で、入賞した富富富が販売された。入善小学校では、給食にも出された

4 自ら種をまいて育てた普通苗を、田植え機で植え付け。別の水田には密苗を植え付け

5 観測地点の稲に物差しをあてて苗の長さを測定し、データ化



ドローンなど最新技術を有効活用 未来のコメ作りに貢献 「富富富」栽培の研究グループ

「富富富」研究班の3年生67校が出品した「全国農業高校お米甲子園」で上位15校に入り、特別優秀賞を受賞しました。大会では、「食味」と呼ばれる、味や食感、香りなどのさまざまな要素を評価。同班の富富富は、全体のバランスの良さで高評価を受け、学校として富富富では初の受賞となりました。3人は現在、昨年得られた経験を生かして、研究栽培に励んでいます。

6月には、水の出入りを円滑にする「溝切り」を実施。泥に足を取られながら、手押し型の溝切機を使って水の通り道を作りました。これにより、適切な水管理が保たれています。

稲の生育状況は、毎週の観測の長さで確認。5つの観測地点の苗の長さを測定します。猛暑が続きながらも、高温に強い富富富の性質もあり、生育は順調です。

3人は「温暖化が進めば、暑さに強い富富富の価値はさらに高まると思う。今後も、昨年より上のお米甲子園金賞はもちろんです。未来のコメ作りのためにも研究をがんばりたい」と話します。



1 廃菌床の頭文字「H」のポーズ [左から 飛田瑠香さん、辻澤さらさん、中山結奈さん、水島涼さん]

2 株式会社ツーラインで定期的に出る廃菌床を譲り受け、研究に活用

3 ポット苗の土に、30%、50%、70%、90%、100%の割合で廃菌床を配合し、生育を調査

4 鶏糞と廃菌床の配合率が異なる堆肥を作り、効果を比較。堆肥は作成に4か月ほどかかる

5 堆肥はエダマメの畝にまき、生育を調査



産業廃棄物を野菜作りに再利用 地域に還元できる研究を キクラゲ廃菌床の研究グループ

「キクラゲ廃菌床の農業利用」について研究する3年生4人が、7月の日本学校農業クラブの県大会で「プロジェクト発表 分野I類」の優秀賞を獲得し、8月20日には、北信越大会に出場しました。

研究のきっかけは、舟見でキクラゲを栽培する「株式会社ツーライン」でした。キクラゲは、おがくずに米ぬかなどを混ぜて固めた「菌床」で栽培。2〜3回収穫した後はお金をかけて廃棄します。その廃菌床を農業に再利用する方法を研究してみたいとの同社の声を受け、令和5年から研究を始めました。

調べた結果、廃菌床は栄養が豊富で、植物の成長を助ける効果や土の状態を良くする効果があることを確認。そこで4人は、譲り受けたキクラゲの廃菌床を使った野菜づくりと堆肥づくりに挑戦しました。

野菜作りでは、キュウリを研究対象に選定。育苗ポットや畑の土に、廃菌床そのものを異なる比率で混ぜ、生育状況を比べました。その結果、廃菌床を混ぜると、通常の栽培より葉の色が濃くなり、ある一定の割合比では収穫量も増えました。

また、鶏糞と廃菌床を異なる比率で混ぜた堆肥を手作り、エダマメ栽培に使うと順調に育ったため、堆肥作りにも有効活用できることが分かりました。

4人は「今後も、町内農家での廃菌床の活用や堆肥の商品化など、目に見える成果を地域に還元できるよう、研究を続けていきたい」と意気込みます。

「NEW農パワー」は、 人と人をつなぐチカラ



入善高校は大正11年、県立入善農学校として創立。昭和23年には、学制改革に伴い入善高校に改称、農業科・普通科・定時制が設置されました。その後も、地域社会の要請に応じて形を変えながら、令和4年には創立100周年を迎えました。同校はこれからも、町の未来を担う若者たちの、大切な学びの場であり続けます。

入農では、今回紹介した以外にも、「振り売り」と呼ばれる花鉢の行商実習や、農業祭出店、農家での実地研修など、さまざまな活動を展開。どの活動も、生徒と地域の皆さんとのあたたかい交流を生み出し、町を盛り上げる重要な役割を果たしています。

このほど国の打ち出したコメの増産や後継者不足など、農業を取り巻く環境は刻々と変化しています。将来の町農業の担い手育成も、今後の入農に期待される役割の一つです。

今後、人と人のつながりを生み出し、町農業を支える新たな力になる、入農生たちの「NEW農パワー」にご期待ください。また、これから高校生になる子どもたちのパワーも、入農に加えてみませんか。

【特集】入農生の「NEW農パワー!!」

地域みんなで「入農推し」

入農生のさまざまな活動には、地域の皆さんの協力が欠かせません。ここでは、入農生に力を貸してくれる人や活躍を楽しみにしている人など、「入農推し」の皆さんの声を紹介します。

(株)TAKU FARM 代表取締役
JAみな穂青壮年部 委員長
新川きゅうり出荷組合 組合長

広瀬 琢磨 さん
(高畠・44歳)



左から

流 勝彦 さん
(上野・83歳)

流 ムツ子 さん
(同・79歳)

池田 明美 さん
(朝日町・78歳)

6月に、入農生と一緒に農商校福連携のトウガラシの定植をしました。長年続く事業で、商品化にも成功していますが、また新たな可能性がないかを入農生と話し合ってみたいですね。

キクラゲ廃菌床の研究は、きゅうり農家の一員として、とても興味深いです。さらに品質が良くなるような活用法の発見を期待しています。

入農生の皆さんには、学びを生かし、農業はもちろん、飲食業界やPR業界など、さまざまな分野から町農業を応援できる人になつてほしいです。

長年、農業科の野菜苗販売会に行っています。トマトやナス、ピーマン、パプリカなど多彩な苗があり、いつも一通り購入しています。

どの苗もお手頃なのに品質が良く、市販の苗よりも、定植後の生育や、取れる野菜の味が良いように感じます。一度買おうと、もう他の苗が買えないくらいお気に入りです。

販売会での、生徒の皆さんの丁寧な接客や細やかな対応にはいつも感心しています。毎年楽しみにしているの、ぜひ今後も長く続けてほしいですね。

入善高校 校長

五十里 勘司 さん
(東五十里・60歳)



入善小学校 3年

四月朔日 瑛仁 くん



町の基幹産業である農業を学ぶ学校として始まった本校は、農家さんをはじめ、町の皆さんとのつながりを深めながら成長してきました。ご協力いただいている皆さんに、深く感謝申し上げます。

自分たちで作物を育て、販売することで、社会に貢献できる喜びを感じられる点が農業科の魅力のひとつ。課題研究や農家での実地研修を通して、学ぶ姿勢や人との接し方を身に付けることもできます。

農業に限らず、将来地元で働きたい生徒さんには、特におすすめの学科ですね。

2年生のとき、春と秋に、農業科のお兄さん・お姉さんたちとの交流会をしました。苗植えでは、高校生のお姉さんから植えかたを教えてもらいながら、葉ボタンとオレシジ色のパンジーを植えました。苗がうまく育って、きれいな花が咲いたときは、とてもうれしかったです。

ことしの2月には、農業科で育てた「富富富」が給食に出ました。いつも給食で食べているご飯と同じくらいおいしかったです。いつか授業で田植えをするときは、入農生の人に教えてもらいたいんです。

●まちのアルバム



入善の自然を楽しんで

園家山キャンプ場のテントサイト拡張

このほの町では、園家山キャンプ場のテントサイトを拡張し、7月25日から供用を開始しました。整備は、夏の利用客増加に備えて、ことし着工。拡張したのは、無料テントサイトの西側約800㎡で、雑木を伐採し、電灯1基を新設しました。お盆期間には、数多くのテントが並び、県内外から多くの家族連れらがバーベキューや釣りなど、入善の自然とのふれあいを楽しみました。



技と戦略ぶつけ合う

第4回全国カローリング大会を開催

第4回ジャンボールカップ全国カローリング大会が7月26日、総合体育館で開かれ、県内外の304人、93チームが熱戦を繰り広げました。カローリングは、カローリングの室内版のようなスポーツ。年齢や体力を問わず楽しめ、車イスの選手も出場しました。出場者は、的の中心めがけてジェットローラーを投げたり、相手のローラーの通り道をふさぐように配置したりと、技と戦略を競いました。

食と農業を学んでほしい

JAみな穂が小学校に農業月刊誌を寄付



みな穂農業協同組合（矢木龍一組合長）は7月23日、町の全小学4年生児童に、農業雑誌「ちやぐりん」を計144冊寄付しました。同誌はJAグループの出版団体「家の光協会」が毎月発行。食や農業に関心を持ってほしいという思いで、同組合から寄付を申し入れました。同誌を受け取った長田彩芭さんは「ちやぐりんを読んで、学校の学習や家での生活に役立てたい」とあいさつしました。

いつまでもお元気で

中坪さんの100歳を祝う



舟見の「舟見寿楽苑」に入所している中坪はなゑさんが7月21日に100歳を迎えたことを祝い、笹島町長らが7月25日、同施設を訪れ、花束や祝い状を贈りました。はなゑさんは大正14年生まれで、どんな仕事でもがむしゃらに働き、子ども2人、孫5人、ひ孫8人に恵まれました。好き嫌いがなく食べることが長生きの秘訣で、若いときはカラオケや詩吟を楽しんでいたというはなゑさんです。



全国高等学校総合文化祭の写真部門で最高賞

皆さんのまわりでがんばる「この人」の情報をお寄せください。

富山高校写真部
白又 来未さん(3年)

秘書広報係 ☎72-2829



▲受賞作「微睡む蕾」にゆうぜんフラワーロードのチューリップのつぼみと、瞳を閉じた友人の写真を組み合わせた作品。2枚に共通する神秘的な雰囲気からこの組み合わせを着想。「夢を見ている瞬間」というイメージが浮かび、タイトルを決めた
※受賞作はフルカラーです。



▲愛機を手に微笑む白又さん。ストーリー性を感じられる作品が好きで、主に複数枚の写真を組み合わせた作品づくりを手掛ける

その瞬間の想いが伝わる写真を

「目標を大きく上回る受賞で、とても驚いた」と話すのは、富山高校の白又来未さん。白又さんは、「第49回全国高等学校総合文化祭」（かがわ総文祭2025）で、最優秀賞の文化庁長官賞に輝きました。同行事は、各都道府県を代表する高校生が、さまざまな芸術・文化活動で競い合うもので「文化部のインターハイ」とも呼ばれます。白又さんの作品「微睡む蕾」は昨秋ごろ、富山県大会で優秀賞に選ばれ、目標だった7月の全国出品を実現しました。白又さんは、中学生のころ、SNSで見た美しい写真に憧れて、スマホで写真を撮り始めました。進学後は写真部に入学し、すぐにカメラを購入。週3回の部活にとどまらず、プライベートでも持ち歩き、撮影に取り組みました。前回は全国を巡り、審査員の「写真への愛が足りない」との言葉に悔しい思いをしました。その経験をバネに作品を撮りため、自信作を出品。全国出場という目標を超え、見事栄冠を勝ち取りました。「今後も、うれしさや楽しさ、写した瞬間の想いを観た人に伝えられる写真を撮りたい」と話す白又さんです。



(写真左) 2枚の賞状と2つの楯が壮観
(写真右) 愛機のニコン「Z50」と50-250mmの望遠ズームレンズで、主に人物を撮影

※観覧料などが必要なイベントもあります。詳しくはお問い合わせください。

16 火	
17 水	
18 木	
19 金	
20 土	第42回町長杯争奪新川地区オープンソフトテニス大会(団体戦・個人) 【↑順次順延】 中央公園 入善中学校吹奏楽部スマイルコンサート 15:30～ コスモホール
21 日	
22 月	
23 火・祝	
24 水	日付けを書いたのはこあら保育所9月生まれ 熊野 凜久 くん(21～30)
25 木	第39回町ビーチボール選手権大会 19:00～ 総合体育館
26 金	第23回町ウォークベースボール協会長杯争奪ウォークベースボール大会 総合体育館
27 土	令和7年度学童秋季軟式野球 下新川郡大会【↑10月4日、11日】 中央公園
28 日	第19回イースト杯パークゴルフ大会 8:30～ 青野自然公園 第36回町ベタンク選手権大会兼 第65回ティールチャンピオン大会 【↑わくわくドーム】 9:00～ 入善小学校グラウンド
29 月	地区体育大会(入善・上原・横山) 各地区 第47回町剣道錬成大会 9:20～ 武道館 第8回歌ベストクラブチャリティ歌謡発表会 12:00～ コスモホール
30 火	
問い合わせ	町民会館コスモホール ☎72-1105 総合体育館 ☎74-2500 下山芸術の森・発電所美術館 ☎78-0621 うるおい館 ☎72-0123

森 麻季 & 錦織 健 デュオ・リサイタル

ピアノ: 山岸茂人

- 日時 10月4日(土)午後2時開演
- 料金 全席指定 5,000円
- 問い合わせ 町民会館

日本オペラ界の2大スター
による豪華共演が実現!

日本歌曲から映画や
オペラの名曲まで
魅力たっぷりに
お届けします

詳細はこちら

外村理紗 & 小林愛実 デュオ・リサイタル

RISA HOKAMURA AMI KOHAYASHI

シヨパン国際コンクールで
絶賛された小林愛実のピアノ
×
外村理紗が奏でる協奏曲
ストラヴィンスキー「ロバート」

- 日時 11月8日(土)午後2時開演
- 料金 全席指定 4,500円
- 問い合わせ 町民会館

詳細はこちら

入善中学校吹奏楽部 スマイルコンサート

- 日時 9月21日(日)
午後3時30分開演
- 料金 入場無料
- 問い合わせ
入善中学校
(☎72-1117)

コスモホール 秋のピアノ開放

- 日時 10月5日(日)、11日(土)
12日(日)、13日(月・祝)
①午前10時～
②午後0時30分～
③午後3時～(各120分間)

※使用ピアノ: スタインウェイ
ペーゼンドルファー

- 料金 3,000円(1台)
- ※参加の際は、事前申し込みが必要
- 問い合わせ 町民会館

コスモホール LINE公式アカウント 友だち募集中!

友だち追加は無料です。コスモホール
公演情報をLINEでお届けします。
(上記コスモホール有料会員とは別です)

コスモホールLINE公式
アカウントの友だち追加
はこちらから!

◆中瀬智哉 Tribute to CHOPIN Project 2025

出演: 中瀬智哉(ピアノ)
クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)
渡邊玲雄(コントラバス)

※詳細は決定次第、お知らせします。

- 問い合わせ 町民会館

お孫さんと思いづくり 孫とおでかけ支援事業

対象の施設に、お孫(ひ孫)さんとお
じいちゃん・おばあちゃんが一緒に来
場すると、入館料などが無料になりま
す。各施設に入館するときに、受付に
ある申請書をご記入ください。

- 期間 通年
- 対象者 一緒に入館する祖父母とお
孫さん(曾祖父母とひ孫さん)
※祖父母、曾祖父母は県内在住か
能登半島地震で県内に避難している
ことが条件。孫・ひ孫は制限なし。
- 町の対象施設 下山芸術の森発電
所美術館、舟見城址館
- その他対象施設 県内61施設
孫とお出かけ 富山 検索
- 問い合わせ 教育委員会事務局 男
女共同参画・文化係 ☎ 72-3858

スポーツクラブ入善 9月の教室案内

■問い合わせ スポーツクラブ入善
☎080(3749)8292
[スポーツクラブ入善] 検索

やさしいヨガ教室
16、23日を除く火曜日…… 9:15～10:15
やさしいパワーヨガ教室
16、23日を除く火曜日…… 10:15～11:15
ズンバ教室
16、23日を除く火曜日… ①13:30～14:30
②20:00～21:00
ベーシックヨガ教室
24日を除く水曜日…… 11:00～12:00
誰でもトレーニング教室
3日(水)、17日(水)…… 10:40～11:40
ステップエクササイズ教室
24日を除く水曜日…… 14:50～15:50
やさしいヨガ教室(夜の部)
24日を除く水曜日…… 19:30～20:30
レッツ!!スポーツ
3日(水)、17日(水)…… 19:30～20:30
歌謡曲体操&ストレッチ教室
毎週木曜日…… 9:30～10:30
かんたんピラティス教室
毎週木曜日…… 10:50～11:50
ゆったりヨガ教室
毎週木曜日…… 15:00～16:00
ズンバゴールド教室
毎週金曜日…… ① 9:50～10:50
②10:50～11:50
ピルビスワーク教室
26日を除く金曜日…… 13:00～14:00

第53回 入善町芸能発表会

毎年、文化の日に開催している「入善
町芸能発表会」では町内で活動してい
る詩吟、詩舞、邦楽、舞踊、民謡、カラオ
ケ、伝統芸能の団体が一堂に会し、日頃
の練習の成果を披露します。どうぞお
楽しみください。

- 日時 11月3日(月・祝)12時30分～
- ※出演団体数により開演時間変更の場合あり
- 料金 入場無料
- 問い合わせ 町民会館 ▼前回の発表会より

第53回 入善町 美術展

ことしも町内最大の公募展「町展」が
開催されます。公募するのは、絵画、書、
写真、彫刻・工芸の4部門。バラエティに
富んだ力作をご覧ください。

- 会期 10月11日(土)～19日(日)
※会期中14日(火)は休館日
- 観覧時間 午前9時～午後9時30分
※最終日は午後4時まで
- 場所 町民会館ギャラリー
- 観覧料 無料
- 問い合わせ 町民会館

作品を募集しています

募集要項は、町民会館や地区公民館
に備えた出品申込書に記載。町民会館
ホームページからも確認できます。
特に優秀な作品は表彰するほか、出
品者全員に記念品を贈呈します。
▽町展大賞=各部門1点▽町展賞=各
部門2点以内▽奨励賞=各部門若干
●申込期限 10月5日(日)午後8時

Joy Calendar

お楽しみカレンダー 9月

日付けを書いたのはこあら保育所9月生まれ
長谷 匠悟 くん(1～10)

- 第48回入善町民テニス大会
(ダブルス) 【↑順次順延】
中央公園
- カターレ富山サッカースクール(14日)
わくわくドーム
- 第57回町民体育大会球技の部【ゴルフ競技】
7:00～ 魚津国際カントリークラブ
- 第57回町民体育大会球技の部
【カローリング競技】
9:00～ 総合体育館
- 人権啓発講演会・生涯学習推進大会・
男女共同参画フォーラム
13:30～ コスモホール

日付けを書いたのはこあら保育所9月生まれ
杉本 大夢 くん(11～20)

- 町小・中学校作品展
(～9月18日、最終18日は13:00まで)
9:00～ うるおい館ギャラリー
- 9月例会・第20回会長杯
パークゴルフ大会
8:30～ 青野自然公園
- 第48回入善町民テニス大会
(シングルス) 【↑順次順延】
中央公園
- 入善地区敬老会
10:30～ うるおい館イベントホール

1月

2火

3水

4木

5金

6土

7日

8月

9火

10水

11木

12金

13土

14日

15月・祝

お知らせ

ふるさと納税に感謝します

7月10日～8月9日受け付け分
全国から計174件271万1千円のご寄付を
いただきました。

●ふるさと納税の申し込み・問い合わせ
秘書政策室 秘書広報係 ☎72-2829

例月出納検査の結果報告

●検査対象 令和7年6月分の一般・特別・
事業 各会計の収支状況と現金の保管状況
●検査期日 7月24日(木)
検査の結果、誤りは認められませんでした。
監査委員 上野真里子、田中伸一

町営住宅の空室状況 (8月15日現在)

●町営住宅(一般、シルバー、特定公共賃貸)
東町住宅(一般) 12戸 駅南住宅 14戸
東町住宅(シルバー) 3戸 くぬぎやま住宅(一般) 7戸
東町住宅(特定公共賃貸) 4戸 舟見住宅 10戸
西町住宅(一般) 4戸

●定住促進住宅(若者・子育て世帯)
西町住宅(1DK 2万円～2万6千円) 3戸
くぬぎやま住宅(2LDK 2万6千円～3万円) 13戸

●募集期間 9月1日(月)～12日(金)

●入居日 10月1日(水)

●申込・問い合わせ

住まい・まちづくり課

定住促進・住宅係 ☎72-3841



空き家バンク登録件数 (7月末現在)

●空き家 登録件数 52件 (10)
賃貸・売買 1件(0) 売買 48件(9) 賃貸 3件(1)
●空き地 登録件数 81件 (5)
賃貸・売買 4件(0) 売買 76件(5) 賃貸 1件(0)
() は交渉中の件数

●申込・問い合わせ 住まい・まちづくり課

定住促進・住宅係 ☎72-3841

詳しい情報は町ホームページへ



入善町 空き家バンク 検索

●対象者には「通知はがき」か「確認書」を郵送

定額減税の不足分を給付

令和6年度に実施した、定額減税しきれなかった人が対象の、「当初調整給付金」の支給額が不足した人に、「不足額給付金」を支給します。

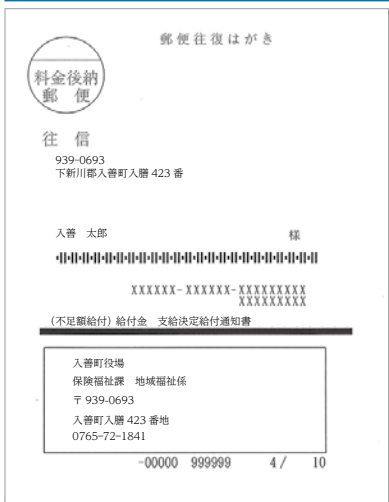
■給付対象者 ことし1月1日時点で入善町に住民登録が

あり(登録はないが、町で課税されている人を含む)、次の不足額給付ⅠかⅡに該当する人
※納税義務者本人の合計所得が1805万円超なら対象外
▽不足額給付Ⅰ：令和6年度に給付された「当初調整給付

金」が不足した人
▽不足額給付Ⅱ：次の①～③を全て満たす人
①令和6年分の所得税と個人住民税所得割ともに定額減税前税額が0円であること
②税制度上の「扶養親族」でない人(事業専従者・青色・白色の人か、合計所得金額が48万円を超える人)
③低所得世帯向け給付の対象

世帯主や世帯員でないこと
■申請方法 左記の「通知はがき」か「確認書」が届いたら、必要に応じて手続き
※上記の不足額給付Ⅱの条件に当てはまっていなくても「確認書」が届かない場合があります。その場合はお問い合わせください。
■問い合わせ 保険福祉課 地域福祉係 ☎72-1841

通知はがき…白色のはがき



●届く人 不足額給付Ⅰの対象で、当初調整給付金が支給された人

●手続き 不要(受け取り口座を変更する場合のみ手続きが必要)

●はがき発送日 8月下旬

●振込予定日 9月中旬

確認書…オレンジ色の封筒



●届く人 不足額給付Ⅰの対象で、当初調整給付金が未支給の人が、不足額給付Ⅱの対象の人

●手続き 必要事項を記入した確認書と添付書類を、10月31日(金)まで(当日消印有効)に同封の返信用封筒で返送

●確認書発送日 9月上旬

●振込日 9月下旬以降、手続きが済み次第順次振り込み

案内 GUIDANCE



9月21日(日)～30日(火)は秋の全国交通安全運動

「ゆずりあう心でひろがる無事故の輪」をスローガンに、全



国交通安全運動が行われます。自身や家族の命を守るため、交通安全にご協力ください。

■重点項目 ▽歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進▽ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の

早めのライト点灯やハイビームの活用促進▽自転車・特定小型原動機付自転車の通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
■問い合わせ 総務課 消防防災・交通防犯係 ☎72-12845

町行政相談委員が無料行政相談所を特設

国などの行政機関の仕事について、困りごとや要望など

スプレー缶や充電式電池正しい処分にご協力を

がある人は、ぜひ特設行政相談所をご利用ください。相談は無料で、予約も不要です。
■日時 9月16日(火) 午後1時30分～4時
■場所 うるおい館
■相談員 ▽五十里恵子氏▽杉田秀博氏
■問い合わせ 住民環境課 住民係 ☎72-11816



▲中身が何かを明記

穴を開ける)
②ポリ袋に入れ、月1回の「金属、ガラス、粗大ごみ」の日に出す
●充電式電池の処理 ごみには出せません。専門業者に処分を依頼するか、宮沢清掃センター(黒部市宮沢99、毎週月～土曜日「祝日除く、土曜日は午前のみ」の窓口に直接持ち込んでください
■問い合わせ 住民環境課 生活環境係 ☎72-11824

世界と富山をつなぐ富山県人会世界大会

国内外の富山ゆかりの人に富山の魅力を発信し、各県人会同士の交流を図るイベントです。
■日時 9月27日(土) 午後1時30分～6時
■場所 富山国際会議場
■内容 ▽記念式典：県人会紹介・表彰など

▽記念講演：日本人移民・日系社会について
▽若手世代交流：海外県人会および県内の若手世代による交流活性化策の発表
※式典、講演には県のホームページからの申込が必要です。
■問い合わせ 富山県人会世界大会実行委員会事務局 ☎076(444)3156

町議会9月定例会日程

2日(火) 10:00～	本会議(提案理由説明)
10日(水) 10:00～	本会議(代表質問・一般質問)
11日(木) 10:00～	本会議(一般質問、質疑、委員会付託)
12日(金) 13:30～	産業教育常任委員会
16日(火) 13:30～	総務常任委員会
18日(木) 13:30～	本会議(討論・採決)

※本会議は、みらいテレビで中継、YouTubeで配信されます。

食育の知恵袋 233



秋野菜と豚肉のさっぱり蒸し

【材料】2人分
・豚ロース薄切り 150g
・なす 1本(乱切り)
・かぼちゃ 100g(薄切り)
・れんこん 6切れ(輪切り)
・にんじん 1/3本(細切り)

《手作りゆずポン酢》 混ぜるだけ▽
・ゆず果汁 大さじ2 ※レモン果汁也可
・酢 大さじ1
・減塩しょうゆ 小さじ2
・だし(水でも可) 大さじ1

【作り方】
①野菜をカットし耐熱皿に並べ、上に豚肉をのせる
②ラップをして電子レンジ600Wで6～7分
③ゆずポン酢の材料をまぜ合わせる



塩分量 市販のポン酢 2.8g → 手作りのポン酢 0.45g ※大さじ2で比較

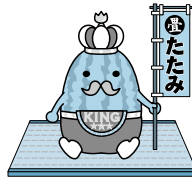


©元気わくわく健康課 保健センター ☎72-0343

廃車無料中古車買取

お見積り無料
お気軽にお問い合わせください
和光自動車 電話 0765-74-1105

9月24日はたたみの日



入善町畳組合加盟店

～地元の畳店がお届けする
安心畳をご利用ください～

岡本畳店 新屋 F 電話 78-10772
AX 78-2021
インテリアコンタ 紺田畳敷物店 F 電話 72-0885
AX 72-0885

補聴器相談会

9/18(木) 19(金) 20(土)
AM10:00～PM3:00

補聴器の専門相談員が、あなたの「聞こえ」についてアドバイス。ご使用中の補聴器の調整・点検も無料でいたします。なお、ご一報いただければ送迎いたしますので、お気軽にお申し付けください。

メガネ 補聴器 宝飾 時計 補聴器はシグニア (有)なかしま 入善町入膳 5242 TEL 72-2311

9月30日(火)は固定資産税(第3期)、国民健康保険税(第3期)の納期限
■問い合わせ 税務課 納税係 ☎72-1833

新しいご先祖供養のあり方

海洋散骨・粉骨

まごころ供養サービス magokorokuyou.jp

株式会社アート工房
まごころ供養事業部

お問い合わせ
フリーコール 0800-500-8885





開館時間 午前9時30分～午後6時
休館日 15日除く月曜、16日(火)、24日(水)
30日(火)
読み聞かせ 毎週土曜日、午前10時30分から

●図書館の新刊
「ニュースが消える日(堂場瞬一)」ほか多数

●今月のピックアップブック
人生100年を元気に楽しく!

101歳、現役の化粧品販売員トモコさんの一生楽しく働く教え(堀野智子)
101歳で現役の化粧品販売員として活躍する著者が、長く楽しく働くための50の知恵を公開します。



人生が楽しくなる「シニア推し活」のすすめ(和田秀樹)
近年流行の「推し活」が与える健康効果などを解説。生きがいを見つけて日々を楽しく過ごしませんか?



ひとり暮らしの元気が出るごはん(大庭英子)
70代を元気に過ごすためのレシピを紹介。美味しく体に良い食生活で毎日を健康に過ごしましょう!



●出会いの一冊
とりほん 飼い鳥のほんねがわかる本
監修:磯崎哲也、マンガ:もねこ/西東社

「なんで鳴きマネが上手いの?」「人の言葉をしゃべりたがるのはなんで?」など、鳥のことが、マンガでかわいく、くわしく書かれている本です。本の中に出てくる、青色のセキセイインコ「アオちゃん」が特にかわいくてお気に入りです。
鳥のお世話には難しいこともあるけど、この本で勉強して、いつかインコを飼ってみたいな。

\\ 新生児～2歳児が対象 // ご利用ください「おむつ関連支援」

- ①すくすく赤ちゃんお手伝い事業 おむつが使い放題になるサービス
新生児向けの3社6種全60枚を提供。同サービスを利用しない人にはおむつ購入費として1人当たり月1,500円を支給します。
- ②すくすくおむつサポート事業 ③乳幼児在宅育児支援金
保育所に通う子どもの保護者に 3歳未満児を在宅で育児する世帯への支援金に、おむつ費の負担

児童センター 開館時間 10:00～18:00 定休日 日曜日、祝日
カレンダーは

内 容	日 時	対象者、持ち物など
親子カフェ	月～土曜日 10:00～	未就学児と保護者
わんわんサークル	毎週水曜日 10:30～	1歳半～3歳
びよびよサークル	毎週金曜日 10:30～	0歳～1歳半
保育所からの遊びの援助	3日(水) 10:30～	未入所児と保護者
子育て相談	4日(木) 10:00～ 時間は応相談	何歳でも利用できます 要予約(☎72-1990)
ベビーヨガ	5日(金) 10:30～	2か月～1歳未満(先着10組) バスタオル、飲み物持参
親子カフェ・プチイベント —防災士の防災教室—	8日(月) 10:30～	未入所児と保護者
赤ちゃんのできる バランスボール	12日(金) 10:30～	2か月～1歳半(先着5組) バスタオル、飲み物持参
キッズイングリッシュ	9日(火) 10:30～	未入所児と保護者
図書館スタッフによる 絵本読み聞かせ	17日(水) 10:30～ 26日(金) 10:30～	1歳半～3歳 2か月～1歳半
ベビーマッサージ (保健師さんの相談日)	19日(金) 10:30～	2か月～1歳未満 バスタオル、飲み物持参

9月生まれの子どもたちを紹介します

HAPPY BIRTHDAY

[問い合わせ] 秘書政策室 秘書広報係 ☎72-2829

誕生月の子どもの写真募集中!

応募締切
9/10(水)
まで

お子さんの笑顔あふれる写真を、ぜひご応募ください。

【応募対象】令和4～令和6年の各10月生まれの子ども

【送付方法】左の二次元コードか、下記のURLから応募フォームにアクセスし、写真を送信
https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/ShJGU9

軽減として、1人当たり月1,500円を上乗せしています。

- 問い合わせ
結婚・子育て応援課
①少子化対策係 ☎72-1853
②保育所係 ☎72-1852
③子育て支援係 ☎72-1857



▲お試しボックスで肌にあうおむつ探し

にゅうにゅう 健診は約2時間かかります。お子さんの歯を磨いてきてください。
場所: 健康交流プラザ サンウェル

	内 容	日 時	対象・担当など	持ち物
乳幼児健診(右の時間で受付)	4か月児健診	25日(木)13:00～13:30	令和7年5月生まれ	母子健康手帳 アンケート バスタオル 子どもノート
	1歳6か月児健診	19日(金)13:00～13:30	令和6年3月生まれ	子どもノート [フッ素塗布希望者] (4か月児対象外) 料金230円
	3歳児健診	2日(火)13:00～13:15	令和4年3月生まれ	
	フッ素塗布	9日(火)13:00～13:30	▷令和5年9月生まれ ▷令和5年3月生まれ ▷令和4年9月生まれ	母子健康手帳 バスタオル フッ素塗布料金 230円
相 談	育児相談 離乳食相談	16日(火) 9:30～11:00	乳幼児と保護者 [希望者]心はぐくみ相談	母子健康手帳 バスタオル
	ママのこころの 相談会	16日(火) 9:30～11:00 要予約	産後のママ 担当:臨床心理士	—
	にこにこ相談会	10日(水)14:00～16:00 要予約	乳幼児～高校生、保護者 担当:専門スタッフ	—
教 室	パパとママの 育児教室	11月14日(金) 19:30～21:30 3日前までに要予約	パパ・ママになる人など	母子健康手帳
	産後ママ教室	11日(木)13:30～15:30 3日前までに要予約	産後3か月までの親子	母子健康手帳 バスタオル 子どもノート

子育てナビ 9月号

子育て応援情報ページ

- 問い合わせ
結婚・子育て応援課
子育て支援係 ☎72-1857
元気わくわく健康課
保健センター ☎72-0343
子育てほっとステーション
にゅうにゅう ☎72-0343
児童センター ☎72-1990

●子どもの救急
黒部市民病院内
新川医療圏小児急患センター
☎54-2211
毎日夜間 18:45～21:45
日曜日、祝日(土曜日除く)
8:45～11:45 13:45～16:45
18:45～21:45

●病気や病後の子どもの預かり
子どもデイケア「暖家」(高畠269)
(平 日) 8:00～17:00 ☎76-0153
17:00～18:00 ☎76-0121

●子どもの送迎、一時預かりなど
ファミリーサポートセンター
(入善町社会福祉協議会内)
(平 日) 8:30～17:15 ☎72-5686
※利用には事前登録が必要です

●子育て世代の情報交換の場
子育てサロン
入善町社会福祉協議会 ☎72-5686
11日(木) 10:00～ 棚山公民館
17日(水) 9:30～ 小摺戸地区公民館
18日(木) 9:30～ 飯野コミュニティ防災センター
26日(金) 10:00～ 産業展示会館
※状況に応じて休止、変更する場合があります。

●専門相談員による困りごとの相談
母子・父子家庭、児童相談
入善町社会福祉協議会 ☎72-5686
30日(火) 13:30～15:30
健康交流プラザ サンウェル

●子育てに関する町の情報サイト
にゅうぜん子育てサイト



いずれも7月16日から8月15日まで届け出(敬称略)

おめでた

住所	保護者	性別	名前
芦 崎	松田 諭	男	一 希
入 膳	辰尻 雅彦	男	帆 次
櫛 山	泉 和 大	男	湊 惺
舟 見	山本 雅広	男	大 翔
荒 又	濱瀬 颯哉	女	希 菜
入 膳	中島 弦	男	脩 空
櫛 山	泉 佑磨	男	流 星
櫛 山	杉原 亮太	男	一 彩
上飯野新	市川さやか	男	叶 望
櫛 山	嶋田 貴広	女	翠 空

ご結婚

㊤ 住所	㊤ 氏名	㊤ 住所	㊤ 氏名
黒部市	高峰 勝彦	横 山 辻	亜美

おくやみ

住所	氏名	年齢	喪主
入 膳	野口エム子	98	矢野一雄
青 木	松田 盛義	69	智 仁
田 中	田中 丸子	90	茂 雄
櫛 山	五十里幸男	72	ふじ子
入 膳	泉 増久	77	尚 志
目 川	西野 博子	72	満
新 屋	宮下 昭	83	京 子
下飯野	野坂 邦子	91	修
新 屋	橋本 洋志	82	健 志
青 木	松平 泰明	83	朋 春
櫛 山	島田 昭興	92	康 司
小摺戸	小林みつゑ	96	直 時
小摺戸	小路 満	84	陽 一
入 膳	上田 歌子	92	信 男
道 市	宮本 聡	65	則 子
舟 見	小森 義明	73	奈 々
上 野	小森 均	77	保 子
青 木	廣川 安享	84	真 央
櫛 山	長島由利耶	92	謙
墓ノ木	鍋島 蘭子	84	金太郎
小摺戸	舟根 稔	89	隆
道 古	青木 ナミ	96	実

9月の相談・教室ガイド

	内 容	日 時	場所	相談員	問い合わせ
相 談	法律相談	17日(水)13:30～15:30 要予約	サ	弁護士	社会福祉協議会 ☎72-5686
	心配ごと相談	19日(金)13:30～15:30	サ	心配ごと相談員	
	生活・就労相談	3日(水)10:00～11:30	サ	相談支援員	
	自立支援・金銭管理・生活福祉資金相談	随時	サ	町社協職員	
	認知症カフェなごみ	4日(木)、18日(木) 10:00～12:00	サ	町社協職員	保険福祉課 ☎72-1845
	認知症カフェすまいる	8日(月)、22日(月) 13:30～15:30	オ	介護従事者	
	認知症専門相談会	10日(水)14:00～15:00 前日までに要予約	役	専門相談員	
	成年後見相談	随時(保険福祉課にご予約ください)	役	保険福祉課職員	
	結婚相談	随時(結婚・子育て応援課にご予約ください)	役	入善世話やき隊	結婚・子育て応援課 ☎72-1853
	人権なやみ・行政相談	2日(火)13:30～16:00	う	人権擁護委員 行政相談委員	住民環境課 ☎72-1816
談	年金相談 (国民年金・厚生年金)	18日(木)10:00～15:00 前日までに要予約	役	年金事務所職員	魚津年金事務所 ☎24-5153 (音声ガイダンス) 1番→2番を押す
	教育相談	随時	教	教育センター職員	教育センター ☎72-0009
	健康相談	随時	サ	保健師	元気わくわく健康課 保健センター ☎72-0343
	リハビリ相談	10日(水)11:00～12:00	サ	理学療法士など	
	食事相談(糖尿病など)	要予約	サ	管理栄養士	新川厚生センター ☎52-2647
	こころの健康相談	17日(水)9:30～11:00	サ	保健師	
	こころの健康相談	8日(月)15:00～17:00 要予約	厚	精神科医	新川むつみ園 ☎78-1140
	ひきこもり等家族相談会 (集団での座談会)	10月1日(水) 要予約	厚	精神保健福祉士 保健師	
	ひきこもり等家族相談会 (専門家への個別相談)	3日(水)14:00～15:30 要予約	厚	精神保健福祉士	新川むつみ園職員 ☎78-1140
	障がい者の生活相談	随時	む	新川むつみ園職員	
	内 容	日 時	場所	対象など	問い合わせ
教 室	リハビリ教室	4日(木)、18日(木) 9:30～11:00	サ	後遺症で身体に障がいがある人	元気わくわく健康課 保健センター ☎72-0343
	いきいき100歳教室	10日(水)、17日(水)、24日(水) 9:30～ 初回の人のみ要予約	サ	足腰に不安のある人	
	らくらく体操教室	11日(木)、25日(木) 14:00～	産	おおむね60歳以上の人	保険福祉課 ☎72-1845

場所 サ…サンウェル う…うるおい館 役…入善町役場 教…教育センター 老…老人福祉センター
厚…新川厚生センター む…新川むつみ園 オ…オレンジカフェすまいる 産…産業展示会館

9月の歯科休日当番医

☎ 富山県歯科保健医療総合センター ☎076 (433) 2039

日	医院名	電話番号	市町村	日	医院名	電話番号	市町村
7日(日)	谷川歯科医院	☎24-3540	魚津市	21日(日)	ふれんど歯科クリニック	☎23-5888	魚津市
14日(日)	稲場歯科医院	☎22-0243	魚津市	23日(火・祝)	みたむら歯科医院	☎23-0477	魚津市
15日(月・祝)	河内歯科医院	☎23-1733	魚津市	28日(日)	江口おくがわ歯科医院	☎22-2607	魚津市

健康宅配便 ☎元気わくわく健康課 ☎72-0343

9月10日～16日は自殺予防週間

こころの健康は良い睡眠から

2023年の国内の自殺者は21,037人。富山県内では156人が自殺で亡くなっており、死亡率は全国平均を上回っています。

こころの健康づくりには良い睡眠をとることが重要です。質・量ともに十分な睡眠を取るためにできることから始めましょう。

良い睡眠のポイント

朝	・規則正しい起床時刻を心がける（休日に夜ふかし、朝寝坊しない） ・朝食はしっかり摂る
昼	・TVの視聴、ゲーム・スマホの使用時間を減らし、体を動かす ・日中になるべく多く太陽の光を浴びる ・日中は長時間の昼寝は避けて運動を習慣付ける
夜	・コーヒー、コーラ類、エナジードリンクなどのカフェイン飲料、飲酒や喫煙を控える ・夜ふかしに注意する ・夜間のパソコン・ゲーム・スマホ使用は避ける ・就寝間際の夕食、夜食は控える ・ストレスを寝床に持ち込まない ・寝室はなるべく暗く心地よい温度に



年金生活者支援給付金
新たな対象者に
お知らせが届きます
「年金生活者支援給付金」は、公的年金などの収入やその他の所得額が、一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには日本年金機構から届いた請求書の提出が必要です。新たに受け取りの対象と

なる人には、日本年金機構から9月上旬ごろにお知らせが送られます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に必要事項を記入し、9月30日(火)までに届くように、郵送してください。
※すでに受給している人は、手続き不要です。
■問い合わせ
▽給付金専用ダイヤル
☎0570(05)4092
▽住民環境課 住民係
☎72-11816

黒部市民病院内 ☎54-2211

新川地域救命センター
毎日24時間対応
(応急処置が必要な人が対象)
下新川一次急患センター
毎日夜間 19:00～21:30
(診療科目は内科のみ)

電話相談のみ ☎076 (433) 3996

精神科救急情報センター
毎日24時間対応
(緊急に精神科の電話相談を希望する人が対象)

救急医療電話相談 #7119
平日 19:00～翌朝9:00
土曜 13:00～翌朝9:00
日曜祝日 9:00～翌朝9:00
(夜間・休日の急病やケガへの対応を相談)

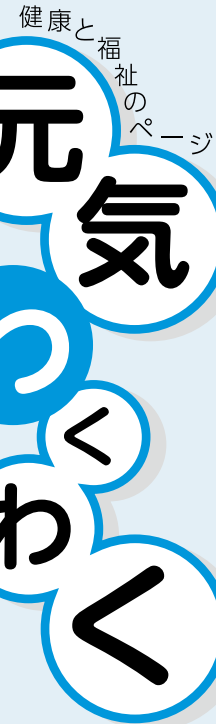
健康交流プラザ サンウェル内
元気わくわく健康課
保健センター ☎72-0343
社会福祉協議会 ☎72-5686
入善町地域包括支援センター
☎74-1073

善意の窓 ☎ 町社会福祉協議会 ☎72-5686

あたたかいご芳志に感謝いたします。

町社会福祉協議会・町善意銀行 7月1日～31日

住 所	氏 名	金 額	備 考
東 狐	藤本 勉	100,000円	亡妻 富士子の供養に代えて
舟 見	大野 直樹	100,000円	亡父 正雄の供養に代えて
そうけん	井田 浩久	5,000円	高齢者生活支援資金として



医療知ってるつもり!?
自分自身の健康は
セルフメディケーション
で守りましょう
セルフメディケーションとは、自分自身の健康に責任を持ち、軽度な体の不調は自分で手当てすること。実践すると、病気の予防や早期発見、医療費節約につながります。簡単なことからセルフメディケーションを始めてみませんか。▽年に1

回健康診断を受け、生活習慣を見直す▽かかりつけの医師、薬剤師を持つ▽十分な睡眠や運動、栄養バランスのよい食事を心がける
●セルフメディケーション税制について
医療費控除の特例としてセルフメディケーション税制が創設されました。この控除を受ける場合、通常の医療費控除は受けられませんが、ご注意ください。
■問い合わせ 保険福祉課 医療保険係 ☎72-11850

ことしで戦後80年

平和の尊さを忘れない

1945年8月、広島と長崎で核兵器が使われ、その年だけで約21万人もの尊い命が失われました。あの悲劇からことしで80年。戦後生まれの人が総人口の約9割を占める中、戦争の悲惨さと平和の尊さを、忘れることなく次世代に語り継いでいくことが大切です。ここでは、8月6日を中心に行われた町平和祈念事業などについてお知らせします。

世界平和を願う 町平和祈念式

町では、核兵器廃絶と世界平和を願い、昭和63年に「非核平和都市」を宣言、平成2年から毎年8月6日に旧役場前の非核平和都市宣言碑前で町平和祈念式を行い、核兵器のない世界平和を呼び掛けます。36回目となる今年の平和祈念式では、笹島町長が「人々の尊い生命と豊かな暮らし、美しい郷土を守るため、戦争のない平和なまちづくりを実践しなければならぬ」とあいさつ。



▲1012柱の御霊に黙とうを捧げる参列者

戦争の悲惨さや平和の尊さを知ってもらうために、町では毎年、広島市平和記念式典に平和大使を派遣しています。平成8年の派遣開始以来、ことしで28回目となる大使には、各小学校から6年生2人ずつの計12人が参加。8月5

原爆投下から80年の節目、町小学生が広島の地へ 平和大使12人が平和記念式典に参加

日から7日までの2泊3日の日程で広島市を訪れました。5日に町役場で開かれた出発式では、野口陽葵さん（桃李小）が派遣への決意を述べて児童ら一行は出発。クラスみんなで折った千羽鶴を平和記念公園にささげた後、原爆ドームなどを見学しました。

また、当時10歳代の国鉄職員男性の被爆体験とその後の壮絶な人生について、語り部の三保令子さんから聴き、核兵器の恐ろしさを学びました。

6日には世界120の国と地域から集まった約5万5千人とともに平和記念式典に参列。犠牲者の冥福と核兵器のない世界の実現を祈りました。

7日には、広島市国際平和推進部へ表敬訪問。笹島町長から預かった、松井一實（かずみ）広島市長への平和メッセージを届



▲慰霊碑の前に手を合わせる平和大使たち

同日夜の解団式では、四方日葵さん（上青小）が「悲しい歴史を2度と繰り返さないために、被爆者の想いを語り継ぎ、世界に平和の尊さを伝えたい」とあいさつしました。

1012人の冥福を祈る 町戦没者追悼式

町戦没者追悼式は同日、コスモホールで行われ、参列した遺族らが町の戦没者101

2人の冥福を祈りました。式では、笹島町長が「今日の平和と繁栄は、幾多の先人の大きな犠牲と苦難の歴史の上にあることを心に刻み、いつまでも忘れてはなりません」と式辞を述べ、参列者全員で黙とうを捧げました。

本田均町議会議長、上田英俊衆議院議員、上田精式町遺族会長、山本甚克（じんかつ）県遺族会長らが追悼の言葉を述べて、参列者が献花しました。



11/16 扇状地マラソンINにゅうぜん

北アルプスをバックに秋の黒部川扇状地を駆け抜ける「扇状地マラソンINにゅうぜん」を開催します。子どもから大人まで、多数のみなさんご参加をお待ちしています。

■日時 11月16日（日）午前8時50分（総合体育館で開会式）

■定員 1,600人（先着順）

■参加料 下表のとおり

■申込方法 9月20日（土）までに下記①か②で申込

①右記ホームページから申込

②総合体育館窓口で直接申込

■問い合わせ 扇状地マラソン大会事務局 ☎74-2500



▲ホームページ

コース	スタート	参加料	参加資格
ハーフマラソン	10:20	一般 3,000円	34歳以下（高校生以上）、35歳以上、50歳以上、60歳以上の男子 一般女子（高校生以上）
10* _□	10:40	中学・高校生 1,500円	一般男子・女子（高校生以上）、 中学生男子・女子
5* _□	10:50		小学生4～6年男子・女子
3* _□	9:40		小学1年生～一般
ジョギング (1.5* _□)	9:40	1,000円	未就学児 (保護者同伴、ひと家族2～4人)
ファミリー (0.7* _□)	11:00		

Talk さわやかトーク

稲村 風李 さん（中沢・23歳）



4月から、車販売のネットトヨタ富山に勤務しています。最初の研修を経て、7月から、魚津店の店頭での営業に携わっています。先日初めてご成約をいただき、今後お車の納車やアフターケアにも携わっていくことになるので、とても楽しみです。

人と話すのが好きで、営業職に興味があったことや、地元で働きたい思いがあったことから、この会社を選びました。車の知識はまだまだですが、お客様の要望に寄り添い、「あなただから買いたい」と言ってもらえる営業マンになりたいですね。

非日常を味わえる映画鑑賞が趣味のひとつです。これまで見た映画では、時空を超える愛を描いた「インターステラー」がお気に入りです。最近、友人と映画「鬼滅の刃」を鑑賞。漫画も良かったのですが、映像になったことで、より一層感動しましたね。

●「さわやかトーク」にできませんか！

高校卒業～20代男女の皆さん、ぜひお気軽にご連絡ください。秘書広報係 ☎72-2829

編集室

人口と世帯数

令和7年7月末現在

人 □ 21,955人（－24）[－413]

男 10,639人 女 11,316人

出生 7 死亡 25 転入 28 転出 34

世帯数 8,825戸（±0）[－26]

（ ）は前月比 [] は前年同月比 ・外国人を含みます

ことしも、入善ジャンボ西瓜にはお世話になりました。栽培や収穫、食べている様子を撮影させてもらえるし、自分で食べてもおいしい。農家の皆さんには心から感謝です。

▼ジャンボスイカのフルーツポンチが目玉のスイーツイベントが、8月2日、サンウェル内のグラチネで開かれました。

▼約30人の来場者の皆さんは、ジャンボスイカや町内産のイチゴ、モモ、ベリーをふんだんに使ったフルーツポンチや多彩なミニスイーツを楽しみました。

（ウォーターメロンにメロメロ川成）



▲1玉丸ごとぜいたくに使用

親子そろって楽しく体操

10/4 第10回にゅうぜん親子フェスタ

親子で楽しめるイベント「にゅうぜん親子フェスタ」を開催します。当日は、テレビ番組やステージで活躍している「福尾誠」さんによる体操教室(無料)を行います。ぜひご家族おそろいで遊びに来てください。

- 日時 10月4日④ 午前の部 午前10時35分～11時5分
午後の部 午後1時～1時30分
- 場所 わくわくドーム(入膳 456 中央公園内)
- 対象 1歳～小学2年生までの子どもとその保護者
(町内在住でなくてよい、保護者は親でなくてもよい)
- 定員 各部子どもと保護者 500人(1組4人まで、保護者同伴必須、申込多数の場合、町内の人優先で抽選)
- 申込方法 ▶右記の二次元コードから申込▶
▶お子さんの通う小学校・保育所で配布されるチラシ裏面の申込書を、9月26日⑤までに小学校・保育所か役場に提出
- 注意事項 会場での撮影・録音は禁止です
- 問い合わせ 結婚・子育て応援課 少子化対策係 ☎ 72-1853



NHK E テレ
「おかあさんといっしょ」
第12代体操のお兄さん
福尾 誠さん



▲昨年のような

秋スイーツで楽しいティータイム

9/23 作ってみよう！モンブランde交流

町は、気軽なレクリエーションを通して出会いを探す「にゅうぜん婚活サークル」を毎月開催しています。

第6弾の9月は、モンブランの手作り体験教室を行います。協力して手作りしたモンブランを味わいながら、楽しく交流してみませんか。

- 日時 9月23日⑩⑪ 午後2時～
- 場所 サンウェル 調理室(入膳5235-5)
- 対象 18歳から40歳までの独身の男女
- 参加費 男女とも2,000円
- 定員 男女各6人 計12人
(応募多数の場合は抽選とします)
- 申込方法 それ行け!結婚プロジェクトのホームページか町の公式LINEアカウント▶にアクセスして申込
- 申込締切 9月18日⑥
- 問い合わせ 結婚・子育て応援課 少子化対策係 ☎ 72-1853

